

# 安来市

## 学力調査から見える児童生徒の課題

- ・国語の「読むこと」において、描写を基に捉えること【読解力の課題】
- ・算数・数学の問題の解法の説明、式や図の意味の説明、既習事項と関連させること【思考力・判断力・表現力の課題】
- ・家庭学習の量と質【学習内容の充実の課題】

## 目指す子どもの姿（ゴールイメージ）

### 「ワクワク グングン ワイワイ学ぶ やすぎっ子」

ワクワク = 意欲を持ち楽しんで学習に向かう姿

グングン = 自己の学びを調整し確かな学力を身に付けようとしている姿

ワイワイ = 協働的な学びを通じてわかっていく姿

### 「ワクワク」本物に触れる出前授業

JAXA宇宙教育センター・松江工業高等専門学校・  
和鋼博物館・市防災課

- 理系教科への興味・関心を喚起  
地域の「ひと・こと・もの」を活用



### 「グングン」AIドリルの活用（研究校・協力校）

- 家庭学習の習慣化・基礎的な内容の定着に向けて授業や家庭学習での活用を推進  
1か月の1人当たり平均解答数  
小：936問 中：725問（令和6年9～12月 研究校データ）  
児童生徒の学習状況に応じた活用方法の調整



### 「ワイワイ」協働的な学びを重視した授業改善

- 対話を支える支持的風土の醸成（「ほめほめ」「おたずね」）  
対話的な学びの推進にICTを積極的に活用  
めあてに正対したまとめ、振り返りの確実な実施



### ○横展開を図る取組

- ・教職員研修会（全校管理職＋学力育成担当が参加）
  - 取組の指針を共有
- ・授業公開（市教研との連携）
  - 研究校の授業実践と成果を共有
- ・「授業づくりサイクル図」「授業プランシート」の活用



## 3年間の取組による成果

- ・教職員の授業改善意識の高まりと、児童生徒の学習や自分の考えを表現することへの意欲の高まり
- ・ICT機器の授業での活用の広がり（提示だけでなく、考えの共有や対話を促進）
- ・AIドリル活用による家庭学習習慣・基礎的学習内容（知識及び技能）の定着、個に応じた学びの選択・自己調整